

「自律・友愛・創造」
 ～ 夢を育み、笑顔に会える、愛いっぱい学校 ～

茨木市立三島中学校
 生徒指導通信
 第18号
 生徒指導委員会

PROGRESSO

春

継続

中学3年間で『高校を卒業する力』
 『仕事を続けていく事のできる力』をつけよう

春休みが始まります。新年度に向けてのいい準備を！！

3月24日（土）から約2週間、春休み期間に入ります。春休みは、最高学年になる、先輩になるための準備の期間です。春休み中、みなさんの生活は家庭中心となります。家族のそれぞれの立場を理解するのによい機会です。家族の一員として進んで家庭の仕事を手伝い、親や兄弟姉妹と過ごす時間を大切にしましょう。

また、自主的な学習やクラブ活動・スポーツに励み、規則正しい生活はもちろん、自ら自主的に行動する力を育ててください。自ら考え、規則正しく、有意義に春休みを過ごしましょう。

安全に楽しく春休みを送るために、学校から生徒のみなさんに、特に注意してほしいこと、留意してほしいことを述べておきます。それぞれ自分に適した計画を立て、楽しく、有意義な春休みにして下さい。そして、4月スタート時には全員が元気にルールを守り登校して下さい。

(1) 規則正しい生活を送りましょう。

- 早寝早起きをし、規則正しく同じリズムで生活しましょう。
- ※ 学校がないからといって生活リズムを変えるのではなく、規則正しい生活をしましょう。夜更かしをしたり、昼夜逆転の生活になったりしないようにしましょう。携帯電話やゲームなどの使用する時間を決めましょう。



(2) 計画を立て学習しましょう。

- 春休みの宿題を計画的に済ませましょう。
- 2年生は最高学年になります。受験生になるという自覚を持ち、計画を立てて学習しましょう。1年生も4月から先輩になります。学習と向き合い丁寧に取り組みましょう。



(3) 決まりやルールを守って安全で楽しい春休みにしましょう。

- 春休みを楽しく有意義なものにするために、生徒のみなさんに守ってもらいたいこと、理解してもらいたいことがいくつかあります。下記内容をしっかりと理解し、楽しい夏休みにしてください。



- ① 外出するときは「誰と、どこに行き、何時に帰宅するか」を保護者に伝えてから出かけよう。
- ② 服装に注意し、派手なもの、中学生らしくない服装は避けよう。
- ③ 所持品に注意し、高価なもの、危険なものは持ち歩かない。
- ④ 危険な遊び(火遊び・薬物)は行わない。
- ⑤ 不健全な遊び(ゲームセンター・繁華街への出入り)、飲酒・喫煙・無免許運転等はしない。
- ⑥ 携帯電話などによるネット上のトラブル(SNS・出会い系サイト・有害サイトなど)から自分を守るために、ルールを守ろう。
- ⑦ 被害防止のため、夜の外出及び外泊はしない。また、門限時間を守ろう。
- ⑧ 交通規則を守り、安全に注意しよう。また、自転車を正しく乗ろう。
- ⑨ 水難防止に努めよう。水辺に子どもだけで近づかない、遊ばない。
- ⑩ 健康増進に努め、偏食、睡眠不足、過労、運動不足にならないようにしよう。
- ⑪ 旅行・サイクリング・海水浴・登山・キャンプ等については、保護者の責任のもとで行動すること。
- ⑫ アルバイトはしない。
- ⑬ 無断で学校の教室、運動場、プール、体育館を使用しないこと。
- ⑭ 先生の指示がない場合は、自転車で登校しないこと。

【大阪府青少年健全育成条例】（夏休み期間以降も同じです。）…こんな内容です。知っていますか？

自由な外出時間は午後8時までです。(8時は遅い気がします。家庭でルールを決めてください。)それ以降の外出は、保護者同伴とし、午後10時までに帰宅することがルールです。これは、「大阪府青少年健全育成条例」に即したものです。午後10時から翌日の午前4時までは、特別な事情がない限り、保護者同伴でも飲食店等への出入りもできません。当然、友人宅への外泊はできません

※ 大阪府青少年健全育成条例第25条

保護者は、通勤通学その他正当な理由がある場合を除き、夜間に青少年を外出させないように努めなければなりません。

◇16 歳未満の者は、午後8時から翌日の午前4時

減らないトラブル、ネット上での出会いから事件に・・・

何度も、何度も通信で書いていますが、ネットでのトラブルに気を付けてほしいです。なぜ事件にまで発展するのか。それは、危険予測が足りてないからだと思います。

- ・ ネットで知り合った人に絶対に会わない。(とても危険です。凶悪な事件が起きて続いています。)
- ・ LINE や Twitter などの SNS でも、知らない人と絶対に連絡を取らない。

連絡相手も中学生だから大丈夫、と思っている人もいるかもしれません。相手は中学生になりすましているかもしれません。軽い気持ちで事件になります。友だち同士でのライントラブルは、短い文字や、過激な言葉などで勘違いや思いのすれ違いからケンカになります。お互いの気持ちを話すと、解決できる場合が多いです。しかし、知らない人とのトラブルは解決できず警察に相談するしかなくなります。

あなたは、大丈夫ですか？

